



上杉家の名刀と三十五腰

Treasured Swords of the Usugi Clan

【出品目録】

- ・番号は図録番号と対応しています。「○」は展示することを示します。ただし、都合により変更になる場合があります。
- ・佐野美術館では一部展示替えがあります。前期は1月7日(日)~24日(水)、後期は1月26日(金)~2月18日(日)です。
- ・NO22.国宝 短刀 銘 備州長船住景光/元亨三年三月日(謙信景光)の展示期間は1月7日(日)~2月5日(月)までです。

プロローグ 上杉家名刀の成り立ち

番号	前期 (1/7~ 1/24)	後期 (1/26~ 2/18)	指定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者
1	○	—	重文	大太刀 銘 備前国□□(倫光) 興国二年□□			南北朝時代(1341)	上杉神社
2	—	—	重文	大太刀 無銘 元重			南北朝時代	上杉神社
3	○	—		大太刀 銘 備州長船盛重 文正元年二月日			室町時代(1466)	上杉神社
4	—	○	重文	長巻 無銘 片山一文字		黒漆長巻柄	鎌倉時代	上杉神社
5	○	—		野太刀の柄			南北朝時代	個人
6	○	—		菊花透鐺			南北朝時代	個人
7	○	—		上杉重房坐像			明治35年(1902)3月	個人
8	○	—	国宝	足利尊氏御教書			元弘3年(1333)12月29日	米沢市上杉博物館
9	—	—		細川勝元書状			(年未詳)12月21日	神奈川県立公文書館
10	—	—	千葉県	長尾景虎願文写			永禄4年(1561)2月27日	妙本寺
11	○	—	国宝	足利義輝御内書			(永禄2年<1559>)6月26日	米沢市上杉博物館

第一章 謙信時代の名刀

番号	前期 (1/7~ 1/24)	後期 (1/26~ 2/18)	指定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者
12	—	—		上杉謙信像(不識公御画像)			明治時代(19世紀)	法音寺
13	—	○	重文	太刀 銘 守次	般若の太刀	黒革包太刀拵	鎌倉時代末期	文化庁
14	—	—	重文	剣 無銘 禰祭剣		十二支蒔絵鞘	平安時代	上杉神社
15	—	—		短剣 無銘	豊後瓜実	黒漆合口拵	鎌倉時代	上杉神社
16	○	—	重美	太刀 銘 来国俊 元亨元年十二月日			鎌倉時代(1321)	日本美術刀剣保存協会
17	○	—		太刀 銘 国綱		黒革包太刀拵	刀身 鎌倉時代/拵 桃山時代	米沢市上杉博物館
18	○	—		三鈷柄剣		金銅装黒漆鞘	室町時代	宮坂考古館
19	○	—		太刀 銘 吉家作			鎌倉時代	個人
20	—	—	重文	太刀 銘 弘口		黒漆打刀拵	刀身 鎌倉時代/拵 桃山時代	東京国立博物館
21	刀身	—	重文	太刀 銘 一	姫鶴一文字	黒漆合口打刀拵	刀身 鎌倉時代/拵 室町時代	米沢市上杉博物館
22	1/7-2/5	—	国宝	短刀 銘 備州長船住景光 元亨三年三月日	謙信景光	小サ刀拵	刀身 鎌倉時代(1323)/拵 室町時代	埼玉県立歴史と民俗の博物館
23	○	—	重美	脇指 銘 相模国住人広光 康安二年十月日	火車切	小サ刀拵	刀身 南北朝時代(1362)/拵 室町時代	佐野美術館
24	拵	—	重文	太刀 銘 豊後国行平作		秋草文糸巻太刀拵	刀身 鎌倉時代/拵 室町時代	佐野美術館
25	○	—	重美	太刀 銘 長谷部国信	からかしわ		南北朝時代	個人

番号	前期 (1/7~ 1/24)	後期 (1/26~ 2/18)	指定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者
26	○			大太刀 銘 越後国住行光作 天文二十三年二月吉日			室町時代(1554)	上杉神社
27	—			黒漆皺革包太刀拵			室町～桃山時代	米沢市上杉博物館
28	○		国宝	上杉本洛中洛外図屏風			室町時代(展示は複製)	米沢市上杉博物館
29	○			毛氈鞍覆			室町時代	上杉神社
30	—		国宝	歴代年譜 謙信公 巻五			江戸時代(元禄9年(1696))	米沢市上杉博物館
31	—	○	国宝	上杉謙信願文			元亀3年(1572)6月15日	米沢市上杉博物館
32	—		国宝	両掛入文書箱			江戸時代	米沢市上杉博物館
33	○	—	国宝	近衛前嗣血書起請文			永禄2年(1559)6月	米沢市上杉博物館
34	—		国宝	北条氏照書状			(永禄12年(1569))6月9日	米沢市上杉博物館
35	○			唐草透彫烏帽子形兜			桃山時代	上杉神社
36	—		重文	白綾裏菊文胴服			桃山時代	上杉神社
37	—		重文	白綾桐文胴服			桃山時代	上杉神社
38	—		重文	白綾子紗綾形雲文胴服			桃山時代	上杉神社
39	○		山形県	大威徳明王像			南北朝～室町時代	米沢市上杉博物館
40	○			不動明王八大童子像			南北朝時代	米沢市上杉博物館
41	○			念持仏			江戸時代	上杉神社
42	○			念持仏				宮坂考古館
43	○			泥足毘沙門天立像			鎌倉時代	法音寺
44	○		山形県	金銅五鈷杵			鎌倉時代	法音寺
45	○		山形県	金銅五鈷鈴			貞応3年(1224) 仁治2年(1241)	法音寺
46	—			如来尊宝印				法音寺
47	—			水晶数珠			室町時代(16世紀)	米沢市上杉博物館
48	—			上杉輝虎書状			(永禄5年(1562))8月24日	群馬県立歴史博物館
49	—			上杉輝虎書状			「永禄6」(1563)閏12月5日	群馬県立歴史博物館
50	—		国宝	上杉憲盛書状			(永禄12年(1569))7月15日	米沢市上杉博物館
51	—		新潟県	上杉輝虎祈願文			永禄7年(1564)6月24日	彌彦神社
52	—			米沢本川中島合戦図屏風			江戸時代(18世紀末～19世紀初)	米沢市上杉博物館
53	—			軍旗 紺地朱日輪紋			江戸時代	佐久市教育委員会
54	○			練革黒漆塗日月紋軍配団扇			桃山時代	佐久市教育委員会

第二章 景勝時代の名刀

55	—			上杉景勝像			江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
56	—		国宝	上杉景勝腰物目録			桃山～江戸時代前期 (展示は複製)	米沢市上杉博物館
57	○		重文	鍵 銘 城州埋忠作 文禄二年十二月日			桃山時代(1593)	上杉神社
58	—			太刀 銘 守家	とくよう	黒漆千段巻打刀拵	鎌倉時代	宮内庁三の丸尚蔵館
59	○			刀 無銘 正宗	名物 大柿正宗	黒漆打刀拵 鞆覆い	鎌倉時代	個人
60	○		重美	太刀 無銘 国宗		糸巻太刀拵	刀身 鎌倉時代／拵 桃山時代	林原美術館
61	○		重文	太刀 銘 助宗		革包太刀拵	鎌倉時代	松岬神社

番号	前期 (1/7~ 1/24)	後期 (1/26~ 2/18)	指定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者
62	—			太刀 無銘 菊紋	菊御作	黒漆打刀拵	鎌倉時代	東京国立博物館
63	—		重文	太刀 銘 備州長船兼光 延文三年二月日			南北朝時代(1358)	個人
64	○		重文	太刀 銘 備前国長船兼光 延文二二年十二月日			南北朝時代(1359)	東京国立博物館
65	○			太刀 銘 則包		黒漆打刀拵	刀身 鎌倉時代/拵 桃山時代	個人
66	○			短刀 無銘 安則	瓜実安則	黒漆合口拵	刀身 南北朝時代/拵 江戸時代	個人
67	○		重美	太刀 銘 長船 長光 文永十一年十月廿五日	高瀬長光	黒漆打刀拵	刀身 鎌倉時代(1274) 拵 桃山時代	米沢市上杉博物館
68	—		重美	刀 銘 備州長船住兼光 康口三年十一月日	水神切		南北朝時代	株式会社 プレストシーブ
69	—		山形県	紫糸威伊予札五枚胴具足			室町末~桃山時代(16世紀)	上杉神社
70	○			鉄黒漆塗紺糸緘異製最上胴具足			室町時代(1563)	新潟県立歴史博物館
71	○			白糸威紅日の丸紋柄着初具足			桃山時代	佐久市教育委員会
72	○	—		上杉早虎書状			(永禄5年<1562>)カ)2月13日	新潟県立歴史博物館
73	—			上杉景勝朱印状			天正12年(1584)9月2日	新潟県立歴史博物館
74	—		国宝	上杉景勝書状			(天正6年<1578>)3月24日	米沢市上杉博物館
75	—			上杉景勝書状			(天正6年<1578>)6月8日	群馬県立歴史博物館
76	—			上杉景勝書状			(天正7年<1579>)カ)3月3日	新潟県立歴史博物館
77	—		国宝	豊臣秀吉書状			(天正14年<1586>)8月3日	米沢市上杉博物館
78	—			覚上公御書集 三			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室
79	—			覚上公御書集 十一			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室
80	—			覚上公御書集 十三			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室
81	—			覚上公御書集 十七之下			江戸時代後期	東京大学文学部日本史学研究室

第三章 歴代藩主の刀剣

82	—			短刀 銘 来国次		黒漆鶴足皮金装合口拵	鎌倉時代	株式会社 プレストシーブ
83	○			刀 無銘 行光		黒漆打刀拵	鎌倉時代	個人
84	○			脇指 無銘 大進房		黒漆脇指拵	南北朝時代	個人
85	○			短刀 銘 左			鎌倉時代	株式会社 プレストシーブ
86	○		重美	刀 切付銘 備州長船兼光 大町甚右門尉磨上之 嘉吉二年八月日中心有之	大町兼光		南北朝時代	個人
87	○		重美	短刀 銘 備州長船住兼光 正慶元年十一月日			鎌倉時代(1332)	個人
88	○		重美	太刀 銘 備前国長船住光長 建武五年八月日			南北朝時代(1338)	個人
89	○			刀 無銘 郷義弘	穿鑿郷		鎌倉時代	個人
90	—			太刀 銘 長光		糸巻太刀拵	鎌倉時代	個人
91	—		重文	脇指 銘 備中国守次作 延文二年八月日			南北朝時代(1357)	個人
92	○			萌黄糸威童具足			江戸時代	個人
93	—			唐草毛彫菊紋銀盃			明治時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
94	○	—	国宝	徳川秀忠御内書			(元和9年<1623>)3月朔日	米沢市上杉博物館
95	○			御堂近火手配之図			明暦元年(1655)	米沢市上杉博物館
96	○			御堂年中行事			嘉永5年(1852)	米沢市上杉博物館

第四章 大名家の刀剣管理

番号	前期 (1/7~ 1/24)	後期 (1/26~ 2/18)	指定	資料名	号名等	附	時代	所蔵者
97	○			御刀剣調 米沢之部			明治24年(1891)8月	佐久市教育委員会
98	○			刀剣台帳「甲簿 弐 刀剣之部」			近代	佐久市教育委員会
99	○			刀剣台帳 「甲簿 参 鎗長刀野太刀之部」			近代	佐久市教育委員会
100	○			刀剣台帳 「甲簿 参 鎗長刀野太刀之部」			近代	個人
101	○			上杉伯爵家刀剣拵台帳			昭和10年(1935)	個人
102	○			刀剣台帳「甲簿 弐 刀剣之部」(複写)			昭和時代	個人
103	○			刀剣台帳 「甲簿 参 鎗長刀野太刀之部」(複写)			昭和時代	個人
104	—			名物牒(全)			弘化2年(1845)4月	日本美術刀剣保存協会
105	—			伊達家御宝物御太刀由緒書			江戸時代	東京国立博物館
106	—			徳川将軍家「御腰物元帳」			明治2年(1869)	佐野美術館

エピローグ 未来へ

107	○		重美	短刀 銘 吉光	五虎退	黒漆小サ刀拵	鎌倉時代	個人
108	—		重美	太刀 銘 国宗		戒杖拵	刀身 鎌倉時代/拵 室町時代	個人

特別展示

	○			太刀 銘 備州長船兼光 延文五年六月日	三日月 兼光		南北朝時代(1360)	個人
--	---	--	--	------------------------	-----------	--	-------------	----

「上杉家の名刀と三十五腰」展巡回館会期

米沢:米沢市上杉博物館 2017年9月23日~10月22日
 埼玉:埼玉県立歴史と民俗の博物館 2017年11月3日~12月10日
 静岡:佐野美術館 2018年1月7日~2月18日